

2023年10月27日

報道関係各位

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
横浜能楽堂

横浜能楽堂一時休館に伴い － OTABISHO 横浜能楽堂 － 2024年4月ランドマークプラザにオープン！

横浜能楽堂は、平成8年6月28日に開館し、今年で28年目となります。令和5年12月をもって休館し、横浜市公共建築物天井脱落対策事業計画に基づき行われる天井脱落対策工事のほか、設備の更新や照明のLED化、バリアフリー対応などをあわせた大規模改修工事を行います。休館期間中は、能・狂言の振興、普及のための活動を－OTABISHO 横浜能楽堂－と市内各所で行います。

アクセス抜群のランドマークプラザで、能・狂言をもっと身近に

休館期間中の活動のひとつとして、ランドマークプラザ5階に、**OTABISHO 横浜能楽堂** をオープンします。横浜有数の規模を誇るランドマークプラザで、能・狂言に馴染みのなかった方たちに、買い物ついでに、会社帰りに、通りすがりにちょっと覗いていただける気軽さで、日本の古典芸能を知っていただける場です。商業施設内での能・狂言紹介施設は全国初。外国人の方にもご覧いただけるよう外国語表記もします。横浜のあらたな観光スポットになること間違いなしです。

※能は、14世紀頃に観阿弥・世阿弥親子によって大成された舞、謡、囃子による歌舞劇。

狂言は、庶民や大名など当時を生きた人を描いた台詞劇。能と狂言を合わせて能楽ともいい、ユネスコ無形文化遺産にも登録されている。



OTABISHO ができること

「見る、知る、体験する、学ぶ」の切り口で能・狂言を展開します。能・狂言の上演写真、能や狂言の装束や道具などを実際に手に取ることでできるほか、体験講座を定期的で開催します。能・狂言にまつわるここでしか手に入らないグッズなども販売します。

OTABISHO というネーミングにこめた意味

御旅所おたびしょとは、神社の祭礼において神が人々と交流するために、本殿から御出おいでになる場所のこと。神に捧げる芸能としての起源を持つ能楽。紅葉坂を下り、人々と交流するランドマークプラザの仮拠点を御旅所になぞらえました。「OTABISHO」とアルファベット表記とすることで、街に合った場所づくりをするとともに、海外からの来訪者にも親しんでいただきたいと願っています。

概 要

- ◆オープン日 2024年4月中旬予定
 - ◆名称 OTABISHO 横浜能楽堂
 - ◆場所 ランドマークプラザ5階
横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
 - ◆詳細 OTABISHO 横浜能楽堂の詳細、オープン日、ロゴ、メインビジュアルなどは、令和6年1月以降発表予定
 - ◆運営 横浜能楽堂
公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
 - ◆問合せ 横浜能楽堂 TEL : 045-263-3055 (9:00~18:00)
nougaku@yaf.or.jp
-

プレス関係の方のお問合せ先

横浜能楽堂 / 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

TEL : 045-263-3050 **nougaku@yaf.or.jp**

支配人 上野 千佳 広報担当 宮野 律子・齊藤 実雪

11月の休館日 11月6日・13日(月)